

改正指针对応「研究概要の公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

吸水クリームとソルベース(3:7)の混合軟膏の使用状況調査(レトロスペクティブ)

1. 研究の対象

調査期間内に下記に該当した方

- ① リゾチーム塩酸塩軟膏とスルファジアジン軟膏の混合軟膏を使用した患者
- ② リゾチーム塩酸塩軟膏とソルベースの混合軟膏を使用した患者
- ③ 吸水クリームとソルベースの混合軟膏を使用した患者

2. 研究目的・方法

褥瘡治療で使用される外用剤は、創の湿潤環境に対して適切な基剤の軟膏を選択することが重要とされています。基本的にガイドラインに準じた選択を行います。より治癒を促進させるために、褥瘡学会でも報告されている混合軟膏(通称 Furuta method ブレンド軟膏)を当院でも使用しています。

浅い創の上皮化に対しては、リゾチーム塩酸塩軟膏とスルファジアジン軟膏の混合軟膏(3:7)を使用していたが、いずれの外用剤も発売中止となり、現在は代替薬として、各薬剤の基剤である吸水クリームとソルベースの混合軟膏(3:7)を使用します。

今回、これらのブレンド軟膏の有効性について調査を行いたいと考えています。

3. 研究期間

当院研究許可日～2027年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・調査項目
- ・年齢、性別、癌腫、合併症に関する既往歴の有無
- ・併用薬剤(褥瘡ハイリスク薬の使用の有無)
- ・DESIGN-Rに基づく治療経過
- ・血清アルブミン値などの血液検査データ

5. 研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテから4の情報を取得します。

6. 試料・情報の公開

本研究成果については学会、論文等で報告する予定です。学会や論文で発表する際は、個人が特定される情報は削除したうえで発表を行います。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には当該試料・情報の利用を行いません（利用を停止します）ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地

TEL：048-722-1111／FAX：048-722-1129

研究責任者：埼玉県立がんセンター 薬剤部 松坂 和正

-----以上